

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成24年9月10日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	1号機	海水熱交換器建屋外ケーブルトレイを伝って建屋内へ雨水が浸入していることを確認した。当該雨水浸入箇所を点検・補強。	GIII以下

3. GIIIグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン補機冷却水ポンプ(A)に雨水がかかったことを確認した。当該系統のポンプは予備機に切替済み。当該ポンプを点検・修理。	
2	1号機	タービン補機冷却水系熱交換器貝殻除去装置の制御盤に雨水がかかったことを確認した。当該制御盤を点検・修理。	
3	2号機	復水ろ過装置・復水脱塩装置制御盤の監視用画面に表示不良を確認した。当該監視用画面を点検・修理。	
4	3号機	使用済燃料輸送容器架台固定ボルト1本が無いことを確認した。当該事象の原因を調査。	
5	3号機	ソフトウェア安全処置装置(計算機)の動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
6	4号機	復水補給水系スキマサージタンク補給水積算流量計の点検時、主動磁石の一部が欠けていることを確認した。当該磁石を修理。	
7	5号機	放射線管理用電源分電盤の盤内に結露を確認した。当該盤付近の湿度管理を実施。	
8	5号機	原子炉建屋付属棟非放射性スチームドレン移送系排水槽(B)ポンプのグランドリーク量が通常より多いことを確認した。当該グランド部を点検・修理。	
9	5号機	使用済ハフニウム棒型制御棒の点検時、ハンドルのガイドローラ部にひびを確認した。制御棒の健全性に影響なし。【平成24年9月7日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2012/pdf/24090701p.pdf	
10	その他	3・4号工具センターで実施した計測器の定期校正において、クランプメーターの誤差が管理値を超えていることを確認した。当該クランプメーターの貸出を禁止。	
11	その他	水処理建屋排水用硫酸計量槽レベルゲージの詰まりを確認した。当該レベルゲージを点検・修理。	